



町職員を募集します!

- 採用予定日 平成29年4月1日
- 採用予定人員 各職種とも若干名
- 勤務予定場所 保育士以外:本庁および出先機関、保育士:町内の保育園
- 採用職種・受験資格

採用職種		受験資格
一般事務	上級行政	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、大学(短期大学を除く)を卒業した人
	中級事務	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、短期大学を卒業した人
	初級事務	平成6年4月2日以降に生まれた人で、高等学校を卒業した人
土木技師	上級土木	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、大学(短期大学を除く)の土木課程を卒業した人
	中級土木	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、短期大学の土木科を卒業した人
	初級土木	平成6年4月2日以降に生まれた人で、高等学校の土木科を卒業した人
	社会人枠	昭和51年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人で、土木課程等(専門学校を含む)を卒業した人または関連資格を有し、実務経験のある人
保育士	中級	平成2年4月2日以降に生まれた人で、保育士の資格を有する人
	社会人枠	昭和51年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた人で、保育士の資格を有する人

注1) 受験資格について

- 各職種とも、受験資格にある学校(学校教育法によるものに限る)と同等と認める学校等を卒業した人および平成29年3月までに卒業見込みの人を含みます。
- 専門職については、平成29年3月までに資格取得見込みの人を含みます。
- 大学またはこれと同等と認める学校等を卒業した人は、中級および初級を受験することができません。同様に短期大学等を卒業した人は、初級を受験することができません(社会人枠を除く)。

注2) 次のいずれかに該当する人は、いずれの職種も受験できません。

- (1)日本の国籍を有しない人
- (2)地方公務員法第16条(欠格条項)に該当する人

■試験日および場所 平成28年9月18日(日) エコールみよた

※時間等は、申込者に別途通知します。

※試験内容等についての詳細は、町のホームページに掲載していますのでご覧ください。

■受験手続

申込書類	<input type="checkbox"/> 御代田町職員採用試験受験申込書(町指定※) <input type="checkbox"/> 健康診断書(町指定※) <input type="checkbox"/> 写真(申込日前3ヵ月以内に撮影したものを申込書に貼付) <input type="checkbox"/> 最終学校の卒業証明書または卒業見込証明書 <input type="checkbox"/> 最終学校の成績証明書 <input type="checkbox"/> 受験資格に必要な免許等を有する人は、免許証等の写し	
申込方法	持参による申込み	受付期間中の午前8時30分から午後5時15分までの間(土・日曜日および国民の祝日を除く)に総務課庶務係へ持参してください。
	郵送による申込み	必要書類を必ず封筒に入れ、特定記録郵便などの確実な方法により総務課庶務係宛に郵送してください。7月29日(金)までの消印のあるものに限り受け付けます。ただし、日本国外からの郵送によるものは、7月29日(金)までに到着したものに限り受け付けます。
受付期間	平成28年6月27日(月)から平成28年7月29日(金)まで	
受験票	受付終了後、申込者宛に郵送します。(受験票には、受験申込書と同じ写真を貼付してください。)	

※町指定の様式は、ホームページからダウンロードしてください。総務課でも交付しています。

■給与 御代田町職員給与条例等の定めにより支給します。

■その他 提出された書類については返却しません。この試験の実施に際して収集する個人情報、この試験のために必要な範囲でのみ利用します。

問い合わせ・郵送宛 〒389-0292 御代田町大字御代田2464-2 総務課庶務係(32)3111

あなたの命を守るためにがん検診に行きましょう

～がん検診推進事業対象者の皆さまは無料で受診できます～

昭和56年以降、日本人の死因第1位を占め続けるがんですが、近年、早期発見・早期治療が可能となり、早期発見し適切な治療を受けることで、ほとんどの方が治る病気になりました。

しかし、日本ではがん検診受診率が非常に低く、進行してから見つかるケースも少なくありません。がんによる死亡者を減らすためには、より多くの方に検診を受けていただき、症状の出て来ない早期のがんを発見することが何より重要とされます。

町では本年度、子宮頸がん検診・乳がん検診において、それぞれ対象者の方(下表)に、「無料クーポン券」を6月上旬に送付しました。

詳細は、対象者に送付された「お知らせ」をご覧ください。

◆各検診無料クーポン対象者◆

子宮頸がん検診

20～30代
に急増

下記に定める年齢に該当する者であり、平成23年度～平成27年度の過去5年間に一度も市町村の実施する子宮頸がん検診を受診していない方

生年月日	年齢(H28.4.1時点)
平成7(1995)年4月2日～平成8(1996)年4月1日	20歳(初)
平成2(1990)年4月2日～平成3(1991)年4月1日	25歳
昭和60(1985)年4月2日～昭和61(1986)年4月1日	30歳
昭和55(1980)年4月2日～昭和56(1981)年4月1日	35歳
昭和50(1975)年4月2日～昭和51(1976)年4月1日	40歳

乳がん検診

ピークは
40代と60代

下記に定める年齢に該当する者であり、平成23年度～平成27年度の過去5年間に一度も市町村の実施する乳がん検診を受診していない方

生年月日	年齢(H28.4.1時点)
昭和50(1975)年4月2日～昭和51(1976)年4月1日	40歳(初)
昭和45(1970)年4月2日～昭和46(1971)年4月1日	45歳
昭和40(1965)年4月2日～昭和41(1966)年4月1日	50歳
昭和35(1960)年4月2日～昭和36(1961)年4月1日	55歳
昭和30(1955)年4月2日～昭和31(1956)年4月1日	60歳

命を守る大切な検診が無料で受けられます。この機会に受診しましょう。

問い合わせ先 保健福祉課健康推進係(32)2554